

市議会だより



9月定例会

令和2（'20）年11月1日発行

No.200 記念号



主な内容

- ◎特集記事
議会だより 200号の歩み
2～3ページ
- ◎9月定例会
議案審議（決算審議等）
4～5ページ
- ◎採決結果・7月臨時会
6ページ
- ◎一般質問（18人）
7～15ページ
- ◎議会からのお知らせ
議会報告会等のお知らせ、
編集後記ほか
16ページ

◆ 9月定例会日程 ◆

- 8月28日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明
市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 9月 2日 一般会計歳入決算質疑
3、4日 総務常任委員会
7、8、9日 民生経済常任委員会
10、11日 建設文教常任委員会
14日 一般質問（岡安・相馬・渡邊・保坂・加藤）
15日 一般質問（山中・岡野・岩崎・砂川・坂本）
市長追加提出議案の上程及び説明
16日 一般質問（江森・星野・仲又・浦田・北村）
17日 一般質問（新島・にいつま・佐藤）
24日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会（所
管事務調査）の委員長報告、市長提出議案（決算の認定につ
いて）の総括質疑・討論及び表決、市長提出議案の質疑・討
論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長
追加提出議案の上程及び表決、委員会（議員）提出議案の上
程・説明・質疑・討論及び表決、閉会

の皆さまのおかげで

第200号の発行となりました ～

過去の区切りの号の議会だよりの表紙の紹介



第1号 表紙



第50号 表紙



第100号 表紙



第150号 表紙

樋川市議会 歴代議長の紹介

	議長名	就任	退任
初代	平野 一夫	S45. 11. 3	S46. 12. 10
2代		S46. 12. 11	S50. 12. 10
3代	千代間 茂美	S50. 12. 11	S52. 12. 9
4代	柏浦 俊雄	S52. 12. 9	S54. 12. 10
5代	秋山 有司	S54. 12. 11	S56. 12. 8
6代	野本 重雄	S56. 12. 8	S58. 12. 10
7代	野口 啓治	S58. 12. 12	S62. 12. 10
8代		S62. 12. 11	H元. 12. 6
9代	岡地 義夫	H元. 12. 6	H 3. 12. 10
12代		H 7. 12. 11	H 9. 12. 8
13代		H 9. 12. 8	H11. 12. 10
10代	和久津 昇	H 3. 12. 11	H 5. 12. 8
11代		H 5. 12. 8	H 7. 12. 10
14代	松川 保彰	H11. 12. 13	H13. 12. 6
15代	渡辺 映夫	H13. 12. 6	H15. 12. 10
16代		H15. 12. 11	H17. 12. 7
17代	岡地 優	H17. 12. 7	H19. 12. 10
18代	関根 隆夫	H19. 12. 11	H21. 12. 22
19代	和久津 和夫	H21. 12. 22	H23. 12. 10
20代	市川 幸三	H23. 12. 12	H25. 12. 9
23代		H28. 12. 7	H29. 12. 8
21代	大隅 俊和	H25. 12. 9	H27. 12. 10
22代	白田 喜之	H27. 12. 11	H28. 11. 30
24代	佐藤 洋	H29. 12. 8	R元. 12. 10
25代	糸井 政樹	R元. 12. 11	※ 敬称略

第200号の発行に寄せて



「樋川市議会だより」は、樋川市市制施行50周年となる本年11月、記念すべき第200号を発行することができました。市議会だよりの発行は、議会だより編集委員会が事務局と連携し、市議会での議論の様子を市民の皆さまにわかりやすく伝えていくという方針のもと、半世紀に渡り引き継いでいくことができました。これもひとえに編集や記事執筆に携われた先輩議員の皆さまのご努力と、ご愛読いただいている市民の皆さまのお力添えの賜物と考えております。

現在は、私自身が議長として編集委員会の委員となり、編集に携わっておりますが、他の編集委員ともども、さらなる市議会だよりの向上を目指し、努力をしております。

今後ともご愛読のほどお願い申し上げますとともに、紙面の向上を目指してご意見・ご要望などお聞かせいただければ幸いです。

樋川市議会議長 糸井政樹

～ おけがわ市議会だよりは市民

桶川市議会だよりとは

「桶川市議会だより」とは、市議会の活動を市民に知らせ、市議会と市民との意思の疎通を図ることを目的として発行を行っています。（桶川市議会だより発行規程より）

「桶川市議会だより」を発行するため、議会運営委員会に諮って議長が指名した8名以内の委員により、「議会だより編集委員会」を設置しています。（現在の編集委員は、裏表紙下段をご覧ください。）

委員の任期は2年で、委員長及び副委員長を委員の互選により定めています。

「桶川市議会だより」は定例会（3月・6月・9月・12月）毎に発行されるため、年4回発行を行っています。



桶川市議会だよりができるまで

現在の基本的なスケジュールは、定例会の最終日の閉会後に「議会だより編集委員会」を開催し、編集方針・発行スケジュールなどを検討します。

また、一般質問を行った議員は、内容をまとめた原稿をそれぞれの議員が作成します。

全ての原稿が出揃ったあとに、校正前原稿をもとに2回目の議会だより編集委員会を開催し、原稿の校正作業を行います。

その後、正副委員長、議会事務局で最終チェックを行い、市広報の配布にあわせて、ご自宅等へお届けしています。



桶川市議会の主な変遷

S45. 12	・市制施行後、初の議会が開催される。
S47. 2	・桶川市議会だより第1号（昭和46年12月定例会）を発行する。
S62. 12	・議員定数を30人から28人に削減する。
H 7. 11	・桶川市議会だより第100号（平成7年9月定例会）を発行する。
H11. 12	・議員定数を28人から26人に削減する。
H12. 11	・市役所ホームページ内に、市議会ホームページを開設する。
H19. 12	・議員定数を26人から21人に削減する。
H23. 12	・議員定数を21人から19人に削減する。
H26. 8	・第1回の「議会報告会」を桶川市民ホール（埼玉県立文学館ホール）にて開催する。 ※34名参加
H26. 12	・市役所旧庁舎議場にて、最後の議会が開催される。
H27. 3	・一般質問に「一問一答方式」を導入する。 ※桶川市議会では、一般質問の方式を「一括式」又は「複合式」から各議員が選択できます。「複合式」は1回目の質問および答弁は一括して行い、2回目以降を「一問一答」で行います。
H29. 11	・第14回の「議会報告会」として、元プロ野球選手の仁村薫氏の講演と、総務・民生経済・建設文教の3常任委員会に分かれた市民の皆さまとの意見交換会を実施する。
H30. 6	・市役所新庁舎の完成に伴い、新しい議場で初の議会が開催される。
H30. 6	・市議会本会議のインターネットによる録画中継が開始される。 ※その後、インターネットによるライブ中継が開始される。
H30. 8	・議会審議等のため、タブレット端末を導入する。

9月定例会 議案審議

令和2年9月定例会は、8月28日から9月24日まで28日間開催されました。

今定例会では、市長提出議案17件、委員会（議員）提出議案2件が提案され、審議されました。

令和元年度一般会計・特別会計・事業会計歳入歳出決算について、 認定となりました

一般会計から3特別会計、事業会計の歳入歳出決算の認定にあたり、総務・民生経済・建設文教の各常任委員会が、合計7日間にわたりそれぞれの所管事務について慎重審議を行い、執行部に対し次の10項目について指摘・要望しました。なお、その経過及び結果は定例会最終日に報告され、反対討論がありましたが、採決の結果認定となりました。

総務常任委員会からの指摘・要望事項

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、来年度の税収入は、減収することが推測される。また、今年度は事業の中止も多く、不用額が大きくなることも併せて推測できる。長期化が予想される新型コロナウイルス感染対策をしっかりと取組み、市民の安心安全な未来を守るため、迅速かつ柔軟な感染対策を講じ、減収が予想される税収を考慮し、地方交付税制度等の財源に関する情報を横断的に共有し、有利に活用すると共に、事業執行においては評価や改善を行うことを求める。
- 人事管理については、職員それぞれが心身ともに健康な環境下で業務に従事できるように、適正な人事配置と体制づくりに努めることを求める。また、職員が目標を設定し達成感を感じられ、日常の業務に対して高いモチベーションが維持できるよう、人事評価制度や給与制度などの検討を求める。
- 旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場跡地整備管理基金に関しては、寄附しやすい環境をつくり、全国に周知して多くの方から平和を語り継ぐ事業を支えて頂けるよう創意工夫を求める。

民生経済常任委員会からの指摘・要望事項

- ごみ処理施設は、広域でのごみ処理を基本的な考えとし、今後も近隣市への情報収集に努め、あらゆる可能性を検討し、新たなごみ処理施設の稼働に向け、より一層の努力を求める。
- 道の駅の工事が行われる一方で、農業振興への姿勢が見られず、地域振興施設の運営に懸念がある。速やかに農産物を増やす政策を遂行すること。
- 指定管理事業については、事業評価制度を構築し、効果と予算を検証すること。
- 利用料の負担が重く、必要なサービスが受けられない要介護者に対して、丁寧な相談と支援を行うこと。《特別会計（介護保険）》

建設文教常任委員会からの指摘・要望事項

- 駅東口開発は、駅前広場・駅前通りともに大幅に買収が進んだが、関係住民の高齢化も踏まえ、地権者との丁寧な買収交渉を一層加速させ、早期の整備完了を目指すことを求める。
- 小中学校では、ここ数年、いじめ件数の増加が著しいため、専任教育相談員・教育相談員・さわやか相談員・いじめ防止連絡協議会・いじめ対策委員会及び教育委員会の連携強化、体制強化により、桶川市全体としての早急な対策を講じるよう求める。
- 令和元年度の公共下水道事業会計の営業損失は8億円以上であり、この赤字分を税金で補填している状況である。これを改善するため、下水道使用料の値上げが必要とのことは理解できるが、少しでも市民負担を抑えられるように、十分に検討され、慎重な経営戦略の策定を行っていただきたい。また、必要経費の見直し、最新技術の調査研究を進め、経常利益の増加に向けて努力されることを求める。《事業会計（下水道）》

補正予算

新型コロナウイルス感染症対策に伴う国の補正予算等により実施を図るものについて、主な質疑は次のとおりです。

(第59号議案)

《プレミアム付商品券事業》 1億8,840万円

家計への支援、消費の喚起を促し、地域経済の回復を図るために、プレミアム付商品券を発行するものです。

問 他の自治体ではプレミアム率が30%程度のところが多いが、なぜ桶川では40%にしたのか、根拠を伺う。

答 40%の考え方は、県内の状況が大体20%～50%のプレミアムを設定で、伊奈町では40%という形で商品券事業を始めています。

コロナ禍において消費を喚起し、桶川のにぎわいを創出していくということも踏まえ、今回40%と決めました。

《高齢者・障害者買い物支援事業》 9,743万9,000円

コロナ禍で外出を自粛していた高齢者や障がい者の外出と買物支援を図りながら、地域経済の回復のため、商品券とバス・タクシール通券を発行するものです。

問 商品券とバス・タクシール共通券がなぜ分かれているのか、理由を伺う。

答 バス・タクシール共通券は、外出支援に重きを置いており、商品券と分けることで、合わせて使っていただきたいと考えています。

また、コロナ禍の中でバス・タクシール事業者は非常に大変だったということ、その支援に充てていただくことも考えております。ある程度の金額でバス・タクシールを乗っていただき、楽しく買物をしていただくため、3,000円ずつ決めました。

委員会（議員）提出議案

議会は、2件の意見書を可決し、関係機関に提出しました。（要約）

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地方経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

～中略～

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、次の事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積すること

のないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるように総額を確保すること。

3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、

制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。

先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

子どもたちの学び、心身のケア、安心安全な教育環境を保障するために少人数学級の実施を求める意見書

新型コロナウイルス感染症から、子どもと教職員の命と健康をいかに守っていくことは重要な課題である。コロナ禍による3か月間もの休校により、子どもたちは学習の遅れと、かつてない不安やストレスで悩む子どもも少なくない。子どもの心身のケアをしつかり行うことは学びを進めるうえで必須であるため、全国知事会、

全国市長会、全国町村会の地方3団体は7月3日、萩生田光一文部科学大臣に少人数学級を求める緊急提言を提出した。

～中略～

子どもたちの本音を聞いて、心のケアに努めながら、学習を進めていくための少人数学級を願う声は、これまでになく高まっており、今こそ進める時である。

よって政府においては、子どもたちを感染から守り、仲間との共同の学びと豊かな学校生活が送れるために尽力されるよう、次の事項について強く求めるものである。

1 小中学校及び高等学校において大幅な教員増を図り、少人数学級制度に踏み出すこと。

2 小中学校及び高等学校において、ICT教育人材の配置等の財政措置の拡充を図ること。

3 教育機会確保法の定義より、オンライン学習等の活用で不登校対策等の充実を図ること。

人事関係

人権擁護委員を承認

石川 陽子 氏

採決結果 / 7月臨時会

9月定例会で審議された議案とその結果

◆次の議案は全会一致で可決・認定・承認されました。

議案番号	議案名	議案番号	議案名
第48号	令和元年度桶川市公共下水道事業会計歳入歳出決算の認定について	第56号	桶川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第49号	令和2年度桶川市一般会計補正予算（第5回）	第57号	桶川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第50号	令和2年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第2回）	第58号	町の区域を新たに画することについて
第51号	令和2年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第2回）	第59号	令和2年度桶川市一般会計補正予算（第6回）
第52号	令和2年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）	諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（石川陽子氏）
第53号	令和2年度桶川市公共下水道事業会計補正予算（第1回）	委第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
第54号	桶川市手数料条例の一部を改正する条例	委第4号	子どもたちの学び、心身のケア、安心安全な教育環境を保障するために少人数学級の実施を求める意見書
第55号	桶川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		

◆賛否が分かれた議案は次のとおりです。

○は賛成 ×は反対 ※議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	議決結果	新政会				新風クラブ21			公明党		日本共産党	政和会		ともに生きる会	無党派				
			砂川和也	岡野千枝子	岡安政彦	相馬正人	糸井政樹	にいつま亮	新島光明	江森誠一	佐藤洋	岩崎隆志	保坂輝雄	仲又清美	坂本敏治	星野充生	加藤ただし	山中敏正	北村あやこ	浦田充
第44号	令和元年度桶川市一般会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○
第45号	令和元年度桶川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
第46号	令和元年度桶川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
第47号	令和元年度桶川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○

臨時議会を開催

令和2年7月31日に臨時議会が開催され、新型コロナウイルス感染症対策のために緊急に必要な補正予算（第43号議案）について審議し、全会一致で可決されました。

《小中学校学習用端末》

2億7,628万1,000円

今回の予算で各学校に何台の端末が配置されるようになるのか、また、どのような端末を選ぶのかを伺う。

問

台数は、市内の小中学校に在学する児童生徒及び教員の端末分で、合計5,770台となり1人1台になります。

答

端末については、文部科学省によりGIGAスクール構想による基本モデルとして何種類か示されています。端末の附属機器・保守・無償の学習用ソフトの有無・起動時間などのほか、低学年や特別支援学級にも配慮し、学校の意見も伺いながら、現在選定を進めています。

問

自宅への持ち帰りについて伺う。

答

臨時休業等が今後もあった場合、ICTの活用による家庭でのオンライン学習の重要性が増していることから、一時的な持ち帰りに関し検討を進めています。

問

来年度になると思いいますが、工事費の規模としては1億1億5,000万円程度を想定しています。今回の設計委託では、有利な事業債があり、同じような形でその事業債を有効活用する形を考えています。

一般質問の内容については、
議員本人が編集したものです。

駅東口整備事業について



岡安 政彦

新政会



問

移動の進捗状況を踏まえた、駅東口周辺における朝夕の通勤通学の混雑解消のため、買収用地を最大限に活用した仮設自動車送迎場の拡張について伺う。

答

今年度中に明細設計、警察等の関係機関や庁内関係課との調整・協議を完了させ、令和3年度のなるべく早い時期から拡張工事に着手し、一日でも早い時期に利用出来るよう進めていきます。

問

仮設自動車送迎場の利便性と安全性を考え、東側の市道の一方通行を、一次的にも解除が出来ればと考えるが、市の考えを伺う。

答

利用者の安全性、利便性の向上をさらに考慮すると、市道4101

号線、ことぶき広場西側道路の一部について一方通行の解除が必要と考えており、現在、上尾警察署と協議をしています。

市の防災対策について

問

避難弱者を想定した訓練が必要と考えるが市の考えを伺う。

答

災害時の避難に際し、支援の必要な方に対応するのかが重要であり、避難弱者を想定した訓練の必要性は認識しています。

問

その地域での実情にあった訓練を行って支援していきたいと考えます。今回、作製した防災パンダナの周知のために、防災訓練に活用できないものか伺う。

答

防災訓練での活用は、訓練参加者にパンダナを見ていただく大変よい機会と想っています。聴覚障がい者の避難や避難所生活にとても役立つものと考えていますので、パンダナを活用して周知を図ります。

問

新型コロナウイルス感染症対策について伺う。

答

市としても、コロナ禍の中で避難所での感染症対策を考慮した訓練の実施は必要と考えています。この観点から、8月22日に川田谷小学校体育館において、避難所開設に当たる職員を対象に、受付での検温の実施、避難者間の距離を確保した居住スペースの確保、段ボールベッドやパーティションの組み立てなどの感染症対策を考慮した避難所開設訓練を実施しました。

水害発生前の自家用車の避難について



相馬 正人

新政会



問

事前避難場所と受け入れ可能台数はどのような状況か。

答

市西側のベニバナウオーク桶川と市東側のフレスポ桶川が車中避難場所として可能となっています。ベニバナウオーク桶川の立体駐車場には、約1300台分、フレスポ桶川駐車場には、約30台分が利用可能となっています。

問

利用方法について伺う。

答

台風などあらかじめ予測が可能な場合には、台風が近づく前に市が施設の責任者に駐車場の開放を依頼し、施設責任者の了承を得てから、できるだけ早い段階で市のホームページや防災無線等で市民の皆さんにお知らせし、車での

問

避難場所としてご利用いただくことになり。市民への告知状況はどのような状況になっているのか。

答

市ホームページ上に車での避難場所について掲載してございます。実際に水害の発生するおそれのある際には、随時市民の皆様にも市ホームページや防災情報メール、防災行政無線などでお知らせをさせていただきます。

問

案内板等が表示されているのか。

答

案内板設置については、施設責任者と協議し、検討してまいります。今後、避難場所の拡充の予定はあるのか。

答

現在、坂田のフレスポ桶川、スマイルピアアザ桶川の公共施設分以外のテナント業者駐車場についても、利用が可能か大和リース株式会社と調整を行っています。また、そのほかの民間施設におきましても、自家用車の避難受け入れ可能な場所があるのか、市と協定や提携が可能ななどの課題がありますが、施設の立地状況を踏まえながら提携先の拡充に努めてまいります。

問

公共施設の駐車場の開放について

答

指定避難所となる公共施設や小学校等の施設は駐車台数に限りがあることから、歩道の避難が困難な方や、車を得ず自動車を利用しなければならない方のための駐車スペース、また物資の受入れ等、避難所運営のために必要とされる駐車スペースの確保も必要なことから、難しい状況です。

災害時の市民の避難所への案内は誰がするの?! 地域の自主防災組織?!



渡邊 光子

無党派



問

昨年の台風19号
においては「今ま
でに経験したことがない
大きな台風の上陸」に備
えて食料を含む日用品の
備蓄、早めの避難を桶川
市民も余儀なく対応し、
予想を超えた荒川の上水
が原因で、大海を見るよ
うな江川の氾濫は始めて
テレビで放映された。

その後も、気象台始ま
って以来の豪雨で日本に
災をもたらしたのは記憶
に新しい。加えて今年7
月9日6時5分の早朝、
桶川市は震度3だったか
東京では震度4の地震が
あり都内の多くの人がゴ
ーゴーという地鳴りを聞
いたそうだ。

実際に震度6クラスの首都
直下型地震に近づいてい
る」と指摘する。首都直
下型地震が起きれば桶川
市も大きな影響を受ける。
昨年12月議会の一般質
問において、災害対策本
部の第一の役割である人
命救助について問うたと
ころ、「地域防災計画で
の緊急体制3号配備とし
て対応した。避難者の支
援は、自主防災組織や自
治会等の地域の皆さんの
お力をいただきたい」と
の事。災害時の早めの避
難は自治会で組織する自
主防災や地域の住民も例
外ではない。

答

このような中で、これ
らの方々にどのような働
きを求めるのかを伺う。

避難所まで連れ
て行ってもらいた
いとお声に対しては、
人手がないからといった
趣旨ではなく、自助・共
助の部分でいうと、自主
防災組織や民生委員の方
へ共助の要請するのがベ
ストであったとお答えし
たところです。

自主防災組織の方にど
のような働きを求めるか、
行政の役割は、公助に当
たり災害時には、まず災
害対応、そして避難者支
援、また市民等への情報
提供が大きな役割と認識
しています。

大規模災害が発生した
際は、初期段階では行政
にできることには限界が
あるため、地域の方々の
助け合いが大切になりま
す。自主防災組織の役割
は共助です。地域の自主
防災組織で防災訓練を実
施し、市主催の防災訓練
に参加し、防災意識の向
上を図っています。

桶川駅東口整備について



保坂 輝雄

公明党



問

現在の駅前広場
と駅通りの買収の
進捗状況を伺う。

本年8月末現在、
駅前広場は約80%、
駅通りは約54%の買収が
完了しています。

問

みずほ銀行移転
に伴い、みずほ銀
行と駅東口整備推進事務
所が解体され、さら地に
なれば、一番街通りの一
方通行から仮設自動車送
迎場へとつながる駅前口
ターリーが完成し、駅東
口の景色は大きく変わる
ことになるかと確信する。

そこで、ロータリーが
使用可能になるまでのス
ケジュールを伺う。
答 みずほ銀行の解
体は来年3月完了
の予定であり、駅東口整
備推進事務所は年内にさ
ら地になる見込みです。

問

その後、警察等との調
整を行い、来年度の早い
時期に仮設送迎場の拡張
工事に着手し、速やかに
使用可能となるよう整備
を進めてまいります。

来年度から次の
10年間の桶川市の
将来を決定する設計図と
して、第6次総合振興計
画を現在策定中である。

問

そこで、南小跡地利活
用の具体的な方向性を総
合振興計画に明記すべ
きかと考えるが、どうか。

次期総合振興計
画策定にあたって
は、南小跡地も含めた駅
東口のまちづくりの在り
方を示してまいります。

問

東口整備に関し、
市長の考えを伺う。

駅東口を未来志
向の魅力ある拠点
にしたいと考えています。

市内循環バスの試験 運行について

問

市内循環バスは
本年7月より試験
運行が開始されたが、コ
ロナの影響で利用者の大
幅な減少を危惧している。

そこで、昨年と本年を
比較した4月から7月の
月別利用実績を伺う。

答

昨年と比べ、本
年4、5月は約6
割減、6月は約4割減で
す。7月は、利用者数は
約5割減ですが、運賃改
訂により収入は約1割減
となっております。

問

本年7月の収入
の約1割減はコロ
ナ禍の中、善戦であると
考えるが、今後の推移の
見守りが大切だと思う。

そこで、試験運行から
本格運行に至るまでのス
ケジュールを伺う。

答

試験運行期間を
3年程度として、
本格運行に移行できるよ
う効果を検証していきたく
と考えています。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

東口整備について



加藤ただし

政和会



問 仮設送迎場の整備について、歩行者や自転車の安全性を考慮し、ベにはなGO等の乗降場は駅入口から近いほうが利便性は高いことからバスやタクシートの乗降場の移転は可能か伺う。

答 移転に伴い検討します。

問 東口事務所を移転させ仮設送迎場の拡張を行うのだから、バスやタクシートの乗降場が移転することにより、いよいよ大きく動いてきたな、と感じられるメッセージ性の高い事業を期待するが、如何か。

答 十分検討します。

問 ことぶき広場周辺、インフラ整備の工事期間はどの程度必要か。

2年〜3年が必要で、中山道整備について、県の緊急輸送道路であり、周辺の住宅も密集しているため火災による二次災害の防止対策にも、整備が至急必要と考えるが市の考えは。

答 重要な幹線道路であることは十分認識しています。拡幅整備の早期事業化に向け引き続き県へ要望をします。

問 地下埋設物などインフラ整備で、2年〜3年が必要で、中山道整備について、県の緊急輸送道路であり、周辺の住宅も密集しているため火災による二次災害の防止対策にも、整備が至急必要と考えるが市の考えは。

答 重要な幹線道路であることは十分認識しています。拡幅整備の早期事業化に向け引き続き県へ要望をします。

問 平和を語り継ぐため、また飛行学校平和祈念館の位置づけを明確にするため、さらに桶川市の財産のために、国の重要文化財への登録を受けて今後の运营管理を行って頂きたい。今後のアプローチを時系列での実施事項を伺う。

飛行学校平和祈念館について

問 平和を語り継ぐため、また飛行学校平和祈念館の位置づけを明確にするため、さらに桶川市の財産のために、国の重要文化財への登録を受けて今後の运营管理を行って頂きたい。今後のアプローチを時系列での実施事項を伺う。

答 修理工事報告書は、来年度に刊行する予定で、現在その準備を進めています。作成された報告書は、文化庁へ提出し、全国の候補の中から重要物件に選定され文化審議会の諮問、答申を経て指定となります。

問 文化庁に対して積極的な働きかけをお願いしたい、如何か。

答 重要文化財に指定された事例を参考に、働きかけをします。

問 東口には幾つかの市有地があるが、南小跡地の整備構想は、次期総合振興計画にどのように明記するのか伺う。

市有地の活用について

問 東口には幾つかの市有地があるが、南小跡地の整備構想は、次期総合振興計画にどのように明記するのか伺う。

答 都市拠点として、南小跡地のほかに旧国鉄用地等、市の拠点として明記し整備します。

問 孤島化への対応について伺う。

答 冠水により緊急出動の必要が見込まれる場合は、桶川サン・アリーナへ移動し、緊急出動に備えています。移転計画の方向性について伺う。

埼玉県央広域消防本部 桶川西分署について



山中 敏正

政和会



問 冠水により緊急出動の必要が見込まれる場合は、桶川サン・アリーナへ移動し、緊急出動に備えています。移転計画の方向性について伺う。

答 市と県央広域消防本部で、令和2年1月の意見交換会において移転の方向で検討することを共有しました。

問 設置場所の選定条件について伺う。

答 消防長が定めた消防力整備指針に基づき、出動から放水開始までの時間が6分30秒以内、浸水区域でない場所と、県央広域といった視点から、北本消防署と桶川消防署の立地に配慮することが挙げられます。

問 移転についての今後のスケジュールについて伺う。

答 令和4年度から令和8年度を計画年次とする第6次消防力等整備計画の中で西分署の移転整備を位置づけることで協議を進めます。

問 豪雨災害への対応について

答 避難情報の発信方法について伺う。

問 避難情報の発信方法を始め、防災スをはじめ、防災行政無線や防災情報メール、エリアメールやホームページにより情報を発信してまいります。

問 避難所の開設時期について伺う。

答 避難所の方の移動の安全を考慮し、前日の日中の開設など、早めの準備をします。

問 避難所の想定人数について伺う。

答 コロナ禍の状況を考慮すると小学校の体育館では、従来の5分の1程度の約60名前後になると考えています。

問 各地区の集会所を避難所として活用する考えについて伺う。

答 指定避難場所へ移動のための一時集合場所と考えています。

問 冠水場所にピクトグラムの水位標識と荒川の溢水箇所に、避難誘導標識を設置することができないか伺う。

答 注意喚起の看板を設置している自治体を参考に検討します。

問 荒川の溢水箇所へ仮設の大型土嚢や、水嚢の設置について伺う。

答 川田谷地区の溢水箇所4か所について、今後現地を確認の上、その可能性や有効性を検討していきます。

問 川田谷地区の溢水箇所4か所について、今後現地を確認の上、その可能性や有効性を検討していきます。

答 川田谷地区の溢水箇所4か所について、今後現地を確認の上、その可能性や有効性を検討していきます。

問 川田谷地区の溢水箇所4か所について、今後現地を確認の上、その可能性や有効性を検討していきます。

女性の視点での防災について



岡野千枝子

新政会



問 防災に必要と思われる女性の視点

答 避難所を開設する場合には、妊産婦や乳幼児を連れて避難生活をすることが想定されます。この時に、妊産婦の負担を少なくするよう環境を整えることや乳幼児の授乳やオムツ替え等のプライバシーへの配慮を含んだ環境の確保について女性の視点が大切と考えています。

また、高齢者の方々や障がい者の方々の様々な配慮を要する避難が想定されます。このような方々が持っているニーズや要望などへの気づきやケア、それらの解決や解消に向けた対応方法の提案等に女性の視点は重要だと認識を

問 今後、女性の視点

答 自主防災組織等の役員について女性の参画をすすめることや地域の防災訓練に多くの女性に参加してもらい、日頃から女性の視点を

具体的には、避難所の開設当初から授乳や着替えができる専用スペースを設置する。また、食事づくりや清掃など、性別や年齢等により役割の固定化をしないようにする。これらの特定の活動を、みんなで協働して作業をする事が大事なことで考えています。

コロナ禍における学校の現状

問 学習の遅れはどのように取り戻したのか伺う。

答 夏季休業日を10日間短縮し、学校行事の延期や中止をしたことにより教科等の授業時数を確保しました。

問 一学期終了時点では、例年予定していた学習計画より2〜3週間遅れが出ている程度です。

答 また、本市の中学3年生の学習は、臨時休業中の影響が解消されつつあり、市内の4中学校とも2月下旬には全教科の学習内容を終える予定です。

問 児童生徒の悩みの相談体制を伺う。

答 感染リスクに対する不安、学習や進路、学校生活に関する悩みなどを相談できる教育相談日を設け、児童生徒が、少しでも不安な事に気軽に相談できるように体制を整えました。

「病院に行きたがらない」について



岩崎 隆志

公明党



問 認知症の疑いがあるが、本人に自覚がなく、病院に行きたがらない方の家族からの相談について、どのようなアドバイスや支援ができるか。

答 市内に4カ所の地域包括支援センターにて、総合相談を24時間体制で受け付け、対応を行っています。認知症の疑いのある方で対応が困難なケースについては、平成29年度より認知症初期集中支援チームが対応を行っています。認知症初期集中支援チームとは、認知症サポート医、医療と介護の専門職がチームを組んで、家族の訴え等により、認知症の人または認知症が疑われる人で適切な医療サービスにつながっていない人や、

適切な介護サービスを受けていない人を対象として、チーム員が訪問してアセスメントを行い、チーム会議を経て、支援方法を決定し、半年を目安に包括的・集中的に支援を行うというものです。

問 経済的な理由で病院に行くのをためらう方のために、利用できる制度について伺う。

答 生活福祉資金貸付制度があります。

問 答弁を聞いて市の相談や対応の体制が完璧にでき上がっているのに感動した。

答 市に相談すれば必ず道が開けるといふ事を広めるための体制を構築すべき。

問 市として相談体制づくりに努めているものの、それを

答 市として相談体制づくりに努めているものの、それを

市として相談体制づくりに努めているものの、それを

樹木や土砂などの越境トラブルについて
越境してきた枝は、法律によると所有者の断りなしに切つてはいけなさとされているが、土や草は所有者に断らず撤去してもよいか。

答 本来、土砂を流し出した地権者がその土砂を元に戻すべきです。しかしながら、一般的に流出を受けた側の地権者が元に戻すことはできるものと考えます。

市の相談や対応の体制が完璧にでき上がっていることに感動した。市に相談すれば必ず道が開けるといふ事を広めるべきだ。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

感染時の事業継続計画（BCP）について



砂川 和也

新政会



問

職員が新型コロナウイルスに感染した場合について伺う。

答

職員に陽性者が発生した場合、当該職員の勤務状況や公共施設の利用状況など行動履歴により職場や公共施設の管理者と対応を検討します。感染流行時は、業務継続を図る為、事前に社会的必要性等を勘案し、事態に応じた重要業務の選定を行います。必要業務を継続する事で、市民生活への影響を最小限に抑える為「桶川市新型インフルエンザ対策業務継続計画」を用いて業務を継続していきます。

問

面積の変化を伺う。昭和45年の農家数は1,178戸、経営耕作面積は1,171ha。平成27年の農家数は254戸、経営耕作面積は420haです。

答

農家後継者不足により耕作放棄地の増加が懸念されるが、市の考えを伺う。

問

耕作放棄地を増やさない為に農用地利用集積や農地中間管理機構を活用して、担手に農地を集積・集約し耕作をして頂きたいと考えています。

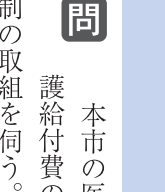
答

本市の農業振興地域全体の見直しについて伺う。

答

第5次総合振興計画の土地利用構想等を踏まえ、本市の農業振興地域整備計画の見直しを考えています。

高齢者施策について



坂本 敏治

日本共産党



問

本市の医療・介護給付費の増加抑制の取組を伺う。

答

介護費は、介護予防体操を行う通いの場に入れられています。医療費は、健康診査、歯科検診を実施し医療費の適正化に努めています。

問

抑制には、保健事業と介護予防の一体的実施が必要では。

答

高齢者の保健事業と介護予防の一体化は、前期高齢者から健康づくりや予防活動が重要と考えています。

問

「保健事業と介護予防の一体的な実施計画」の予定を伺う。

答

2024年度まで期限的処置がある為、保健師などの人員配置やデータの統計・分析、事業実施の方法を保健・介護・衛生部門で調整し、課を跨いだ課題を順次組織的に取組んでいきます。

新型コロナウイルス対策の現状と課題について



坂本 敏治

日本共産党



問

特別定額給付金の計画数と給付実績について伺う。

答

計画数7万5,360件、金額7億3,600万円に對しまして、実績が7万5,184件で金額7億1,840万円です。

問

特別定額給付金についてはすべてに市民に届いたかを伺う。

答

計画数は、住民基本台帳登録者で、実績は給付件数です。実際に住んでいない方、申請をされない方もおりますので、桶川にいらっしゃる市民の皆様には、すべて我々としては届けたという形です。

問

感染拡大防止ではPCR検査を抜本的に増やして、感染者の早期発見と保護が重要と思うが市の考えを伺う。

答

埼玉県及び埼玉県医師会の方針をうけ、北足立郡市医師会では、5月からPCR検査センターを設置し、現在は1日当たりの検査件数を8件に増やして検査体制の強化を図っています。

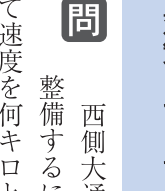
問

べにばなGOの試験運行に伴う新たな課題

答

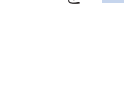
路線変更に伴って通院がしにくくなったとの声があるが、市民の意見をどのように検証するのか伺う。

西側大通り線の交通対策について



坂本 敏治

日本共産党



問

西側大通り線を整備するにあたって速度を何キロと想定したのか伺う。

答

一般的に都市計画道路の幅員や車線数、設計速度については、道路構造令を参考に決められます。都市計画道路と決定され、設計速度は時速50キロメートルを上限に設定されたものです。

問

規制速度の変更が厳しい現状での安全対策について、市の考えを伺う。

答

地域の住民の皆様要望により、信号機や横断歩道・標識を設置してきました。交通事故を未然に防ぐためには、運転者等に事故防止に努めていただくこと、必要に応じて電柱幕や看板・路面標示を設置する対策が重要と考えます。

問

市街化調整区域（農業振興地域）での土地利用について

農家の数と農業

問

農家の数と農業

答

農家の数と農業

問

農家の数と農業

答

農家の数と農業

問

農家の数と農業

ごみ処理施設整備事業について



江森 誠一

新風クラブ21



問

ごみ処理施設整備における本市の方向性と現況の取組について伺う。

答

中部資源循環組 合が解散となり、桶川市のごみ処理を将来にわたり安定的に行っていくためには、中部資源循環組合の枠組みに代わることごみ処理体制を早急に構築し、新たなごみ焼却施設の確保に取組みます。方向性としては、広域でのごみ処理という基本的な考え方は持ちつつ、あらゆる可能性を検討します。現況の取組は、現焼却施設の状況把握をする必要があり、職員が常駐する管理棟及び焼却施設の建物の耐震診断と焼却施設の設備、機器類の調査を委託しています。

問

中部資源循環組

問

合の解散において市民への説明責任をどの様にお考えか伺う。

答

解散に際し、市民に向けた情報発信を広報やホームページで早期に実施し、説明責任を果たすべく取り組んできました。今後も適宜市民の皆様には情報発信をしてまいります。

問

焼却施設及び耐震診断の履行期間と調査費について伺う。

答

今後のごみ処理施設の施策の検討材料として、老朽化している設備類の機能調査で履行期間は9月25日となっています。耐震診断も検討材料の一つで、現在の耐震基準に照らし、どのような状況かを把握するもので履行期間は12月18日となっています。

調査費用は焼却施設が803万円で、耐震診断が704万円です。

問

ごみ処理広域化調整担当の計画的な活動及び役割について伺う。

答

調整担当の活動として、あらゆる可能性について協議を進めていて、基本的には年度内に可能性の選択肢を絞り込んでいければと考えています。

問

ごみ処理施設整備について、市長の考えと完了時期について伺う。

答

ごみ処理施設につきましましては、速やかに早期に安定的なごみ処理体制を確立することが市長である私の重要な使命と認識しています。今後も周辺自治体と担当レベルでの情報交換を行い、時間軸に主眼を置き、実現性の高い方向性の絞り込みを進めています。完了期間は申し上げられませんが、一日も早く方向性を見出して参ります。

戦争の背景を伝えてこそその平和祈念館の役割



星野 充生

日本共産党



問

飛行学校から特攻兵の訓練施設に変わった背景には何があった。

答

1945年2月には不足する戦力を補い、教育隊の戦力化を図るために熊谷陸軍飛行学校の機能は停止され、第52航空師団第6練習飛行隊として改編されました。これを受けて、桶川分教場も閉鎖され、以後は特別攻撃隊の訓練施設として使用されることになりました。

問

「飛行技術の平和利用」の展示物を何で伝えたかったのか。

答

戦時中の用途との対比をすることで、改めて平和の大切さを感じていただきたいという思いです。あえて戦闘機と

問

という言葉を用いて、その技術の平和利用を強調するのは、当時の兵器はなくてはならなかった存在と認めることになるのでは。市長に伺う。

答

そういうものを表しているわけではなく、様々なお考えを持つ方もいらっしゃると思います。あつたは歴史的な事実を伝えて、平和の尊さをそれぞれが感じていただく施設であると考えます。

問

ICT教育環境整備に伴う支援、情報モラル教育について

問

インターネット環境整備のための費用を就学援助の対象にできないか。

答

今後就学援助におけるオンライン

学習の通信費について検討してまいります。

問

内閣府の調査によると、2歳でも46%、5歳になると7割近くの子どもがインターネットを利用しているとのこと。ゼロ歳児から保護者に対して、情報モラル教育が必要になってくるのではないのか。

答

相談の際、保護者に対して、乳幼児期についてはできる限り自然との触れ合いや体を動かすことなどの重要性を伝えていきたいと考えております。

ごみ袋改善を

問

北本市はレジ袋の有料化に合わせ、レジ袋として使用した後、燃やせるごみ袋として使用できる指定レジ袋をつくった。参考にならないか。

答

今後どの程度広がりを見せるのか、注視してまいります。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

多様性を認め合える本市の方向性について



仲又 清美

公明党



問

議会事務局や市の窓口にはレインボーフラッグが掲げられているが、その意義とLGBT（性的マイノリティ）の方々への配慮について伺う。

答

レインボーフラッグとは、LGBTの尊厳と社会運動を象徴する6色で構成された虹色の旗で、性の多様性を尊重する姿勢を表現しています。本市では、一人ひとりが互いに人権を尊重し、誰もが多様な生き方を認め合い、暮らしやすい社会の実現を目指し、レインボーフラッグを市庁舎2階の男女共同参画コーナーアソシエ、3階の人権・男女共同参画課、4階の生涯学習文化財課、5階の議会事務局のそれぞれの窓口に設置しています。

問

既存の婚姻制度を利用ができない同性同士のカップル等へ配慮するため、パートナーシップ制度の導入について、埼玉県内の自治体へ、LGBTの支援団体が請願や陳情等を行っている。今年度中に多様性を認め合える本市の優しい対応を切に要望する。本市の現況を伺う。

答

パートナーシップ制度とは、お互いを人生のパートナーとすることを宣誓した事実を居住自治体が証明する制度です。本市は、本年2月に市長に対し、LGBTの支援団体からパートナーシップ制度の創設についての要望書が提出されました。現在、先進地や近隣自治体の情報を

収集して導入に向けての準備を進めています。

問

LGBTの方々の理解と多様性を認め合える教育について伺う。

答

全教職員を対象にLGBTの理解を深めるための研修を実施し、各小中学校人権担当者研修会では、子供たちへの指導の在り方を研修しました。

問

コロナ禍におけるインフルエンザ予防接種について

本市は、コロナ禍の緊急対策でインフルエンザの予防接種の助成を決めた。周知方法について伺う。

答

ホームページと広報10月号で詳しい内容について周知し、協力医療機関へもポスター掲示を依頼します。新たな対象年齢の乳幼児や小中学生に対しては、乳幼児健診や保育所、教育委員会を通じて保護者に周知する予定です。

避難弱者の情報を活かしたバリアフリー整備を



浦田 充

ともに生きる会



問

避難支援情報登録書の提出率約15%への評価を伺う。

答

提出率は、制度開始当初としては、想定された範囲内です。

問

登録書に記載する避難支援者が見つかからない場合は、支援者が見つからない方には、職員と本人、家族等が個別計画の策定作業と一緒に進める中で地域の方々の支援も含め対応します。

答

登録書の情報から避難所のニーズの分析は行うのか。

答

避難所の状況や避難者のニーズは様々ですので、避難所開設時にはニーズを把握し、対応できる体制を整えます。登録書からのニーズの分析についても制度を進める中で検討します。

問

避難所の中で検討します。避難所のバリアフリーについて、冷房設備のある指定避難所が近くにない場合、避難所の空調整備を早急にすべきだが、如何か。

答

基本的には指定避難所は、公共施設です。今現在、体育館以外の公共施設については空調設備がありますので、そのような公共施設で対応します。

問

ヤングケアラーに寄り添える教育環境整備を

答

学校においてヤングケアラー（家族等の介護を行う未成年者）の把握を積極的にやっているか伺う。

答

多日数欠席調査等の各種調査や不登校対策プロジェクトリーダー連絡協議会で、ヤングケアラーの状況把握に努めています。また、庁内担当部署との連携、要保護児童対策地域協議会での情報提供及び協議を行っています。要保護児童生徒については出席状況及び学校での状況把握に努めています。

問

学校生活上の異変からヤングケアラー把握を行っているか。

答

担任や養護教諭、相談員等があらゆる角度から対応できるように把握に努めています。

問

ヤングケアラーにさらに寄り添うために、教育関係者が、ヤングケアラーが担っている認知症や精神疾患などのケアについて学ぶことができないのか伺う。

答

小学校で子供たちを受け入れる認知症サポーター養成講座を教員も同時に受けます。そこで理解を深め、ご家庭の様子も配慮できるように、教員の指導に努めます。

旧飛行学校弾薬庫工事減額せず 桶川市は金持ちか



北村あやこ

ともに生きる会



問

弾薬庫が、設計どおりに完成して

いない。クレーンで釣り上げ移動のためコンクリート非破壊検査を追加した。実際にはどうなのか。

答

できなかった状態です。

問

その分、減額が必要だ。屋根の高さも違い、鼻隠しもない。

答

設計後、大学の類例調査で、傾きが急だったと、施工者の施工計画書で変更を確認し、着手しました。

問

防火水槽と同じだ。石が出たから

工事を止め、報告しない。施工者と横山教授で施工計画書を出し、一方的に工事をした。これも記録がない。いわば脱法行為だ。誰が承認したのか。

答 完了検査の際に

確認し、それを前提に検査しました。

問

完成図と契約図が違っても、工事費の計算もせず、判を押すのが桶川市。市はお金持ちなのか。私たち庶民はそんなに楽ではない。

写真は毎月点検し、完成図と契約図の違いを追いかけて、検査記録を残す等、検査室の組織強化を。

答

議員の指摘事項を踏まえ、前に進める形で、検討します。

平和祈念館 歴史を踏まえた平和 の発信を

問

展示には戦争がなぜ起きたかや、

引揚者の歴史もない。少年飛行兵は、国連憲章違反。特攻隊ばかりクローズアップされ、何か

勘違いしているのではないか。何を展示するか、きちんとした委員会を立ち上げる必要がある。

答

過去の歴史を事実として伝え、誰

も見詰め直す施設として、役割を果たしていきます。

市長、本当に病院は 必要ないのか

問

9月4日、久喜市は、済生会栗橋

病院の跡地に、地域医療に貢献のためと、新たな病院を誘致すると発表した。近くには、新しい大きな病院もあり、何と桶川と違うことか。病院は必要という認識はあるのか。

答

市民アンケートで、非常に要望が

高く、理想論として病院は必要と承知しています。医療制度の壁をどう越えていくか、現実には難しく、かかりつけ医を持つというところが、何よりも一番重要だと思います。

上下日出谷の区画整理下の治水対策 は十分であったのか？



新島 光明

新風クラブ21



問

上日出谷南土地区画整理事業も終

盤を迎えているに関わらず2号調整池は形も無く、下日出谷西調整池の掘削も区画整理事業が終わっているにも関わらず今だ始まっている。上下日出谷地域境の洪水の要因は、調整池整備の遅れが大きな要因の一つと思えるが、市の見解を伺う。

また、昨年12月議会で、下日出谷東土地区画整理事業で建設された調整池の貯留能力を増やすことは技術的に可能であり実施する、との答弁であったが、その後の進捗状況を伺う。

答

区画整理事業に伴う調整池は、

県の条例により貯水容量が定められ、計画されています。上日出谷南1号調

整池は、平成15年度に完成し、2号調整池は、平成16年から工事を始めましたが、上日出谷南区画整理事業の財政健全化を図るため一時休止し、平成29年度に再開した結果、令和3年度末の完成を予定しています。

台風19号による日出谷地域の浸水被害は、荒川の水位上昇により宮下樋管が閉鎖され、江川下流域からのバックウオーター現象により水位上昇となったと考えています。

昨年12月議会のその後ですが、開閉ゲートを新たに設置したことで、調整池機能は向上すると考えています。

問

区画整理で設置された調整池のその後を伺う！

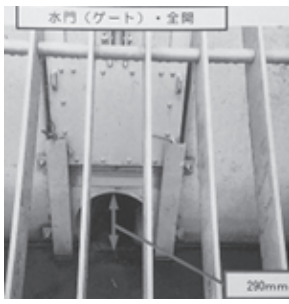
調整池は、本来区画整理や大規模開発の際、同時進行で整備されるものではなかったのではないか。下流域の市民に寄り添う為にも一刻も早い整備を改めて求める。

答

議員おっしゃるとおり、調整池は

開発と同時に整備すべきものです。上日出谷南区画整理事業の大幅な見直しの結果、遅れが生じたものですが、市としても早期に完成させ、一刻も早く浸水の低減が図れるよう、引き続き取り組みます。

※写真は下流域の浸水対策で改善された調整池の排水口水門です。



議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

ニューノーマル(新しい日常)の教育現場について



にいつま 亮

新風クラブ21



問 学校現場での三密対策を伺う。

答 一番重要視しているのは換気です。

定期的な換気、場合によっては授業中ずつと窓を開けている状況です。

密集を防ぐという意味で、教室内では限界がありますが、トイレや手洗い場では距離を保つようラインを引くなどの工夫をしています。

問 今後三密の回避のため、教室に登校する子とオンラインで授業を受ける子で分けるハイブリッド型の教室運営を検討しているか伺う。

答 ご指摘のオンライン学習を組み合わせたハイブリッド型の学習につきまして、GIGAスクール構想の環境整備を進めているところ

実施計画を練っている学校も多数あると聞いております。来年度以降につきましては、感染の状況にもよりますが時期や実施方法など、その時の状況に合わせて工夫ができるものと考えており、今後検討していくものと考えられます。

でございます。今後その中でどのようなことができるか、情報収集をしてまいります。

問 学校行事の実施方法について、他の自治体では、運動会を学年別や競技を絞った形で開催し、三密を避け、工夫して取り組んだ事例を聞く。本市において、こうした状況を踏まえ、来年度以降、どのような形で実施予定なのか伺う。

答 今年度の運動会、体育祭については、臨時休業期間中に予定されていたため、1学期は中止しました。2学期になり、学年ごとの学年体育大会や全校で時間を短くしたミニ体育祭として、非公開で実施した学校もございます。これから様々な開催方法を検討し、

実施計画を練っている学校も多数あると聞いております。来年度以降につきましては、感染の状況にもよりますが時期や実施方法など、その時の状況に合わせて工夫ができるものと考えており、今後検討していくものと考えられます。

実施計画を練っている学校も多数あると聞いております。来年度以降につきましては、感染の状況にもよりますが時期や実施方法など、その時の状況に合わせて工夫ができるものと考えており、今後検討していくものと考えられます。

問 教職員の働き方改革について、全てを教職員で行うのではなく、積極的な外部人材の活用をするべきと考えられている。学校との連携で外部人材の登用について意見集約しているか伺う。

答 意見集約の場についてですが、臨時休校中は、校長会の会議を多く開きました。そこで意見聴取した結果、再開するに当たって消毒をする負担があるという意見から、第一生命様にボランティアが入っていただき、負担軽減が図れました。今後もどういった人材が必要か聞き取りながら適切に外部人材の活用を考えてまいります。

実施計画を練っている学校も多数あると聞いております。来年度以降につきましては、感染の状況にもよりますが時期や実施方法など、その時の状況に合わせて工夫ができるものと考えており、今後検討していくものと考えられます。

地域で起きている近隣トラブル



佐藤 洋

新風クラブ21



問 地域で起きている近隣トラブルをどのように解決していくかという点について、人が住んでいないから、樹木の管理、それから草の問題、こういうのも大きくクローズアップされてきている。私の西二丁目でもそういうようなこともあり、それらに対して、ごみ屋敷や木々の繁茂、市内でどれだけのトラブルがあるかを伺う。

答 近隣住民から苦情があった箇所は、令和元年度が約220か所、令和2年度は8月末までで約170か所となります。問題の解決には所有者の方のご理解とご協力が不可欠ですが、なかなか対応していただけないこともございます。連絡しても何の反応も

ない数については、令和元年度で24件、令和2年度で18件となっております。

法的な対処は

問 今回、このような質問をしたのは、私の住んでいる西二丁目のある行為を禁止していることから、枝が道路上で大変苦慮しているから。区長さんが今回本当に一生懸命やっていたので、まず署名を集めて市役所のほうに何とかこれを解決してほしいという要望を出した。

答 区長も最近おっしゃっているのだが、最初は市役所のほうから指導してくれれば所有者の方がやってくれませんか、そんな簡単に考えていたみたいだ。しかし、残念なが

らいまだに解決はしていないし、膠着状態で続いている。現実には、やはり大きな木で日陰になって、落ちて掃除をする人がいて、空き家みたいになって、そこにたばこでも入れられたら火がつくのではないかと近所の人には思っている。そういう点で法的な問題大変難しいであろうが、その辺については如何か。

答 道路法第43条において、道路の交通に支障を及ぼすおそれのある行為を禁止していることから、枝が道路上にはみ出して交通の支障となる場合は、所有者は枝の除去をする必要があると考えているところですので。

道路法第43条において、道路の交通に支障を及ぼすおそれのある行為を禁止していることから、枝が道路上にはみ出して交通の支障となる場合は、所有者は枝の除去をする必要があると考えているところですので。



道路に覆いかぶさった木

『議会報告会・意見交換会』について

桶川市議会では、市民の皆様にご覧いただくために、議会報告会を開催しております。令和2年9月議会の「議会報告会」について、11月の開催に向け議会運営委員会にて協議をしましたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、大変残念ではありますが、実施しないことと決定をしました。

なお、令和2年度内に各常任委員会による所管事務関係団体との意見交換会の実施を予定しておりますので、市議会ホームページ等にてお知らせをしております。



また市議会については、市議会ホームページから議会中継をご覧ください。

桶川市議会スマート中継

検索



定例会のお知らせ

12月定例会は11月27日(金曜日)9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。
(※議長の公務や事業等の都合により変更する場合があります。)

【会期日程(案)】

11月27日	開 会 日
12月 2日～4日	常任委員会
7日～10日	一般質問
14日	閉 会 日

声の市議会だより、点字版市議会だよりのご利用を！

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により「**声の市議会だより**」、「**点字版市議会だより**」(紅花の会) (点字レモンの会)を作成しています。利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

◆7月(臨時)・9月議会本会議傍聴者数

月日	7/31	月日	8/28	9/2	9/14	9/15	9/16	9/17	9/24	合計
人	3	人	0	0	5	6	16	1	0	28

編集後記

市民の皆様にご覧いただくために、議会報告会を開催しております。令和2年9月議会の「議会報告会」について、11月の開催に向け議会運営委員会にて協議をしましたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、大変残念ではありますが、実施しないことと決定をしました。

次号からは第二一〇号となり、また新たな気持ちでスタートを切りますが、引き続き市民の皆様とともに歩んでいきたいと思っておりますので、ご愛読をいただければ幸いです。
(にいつま)

議会だより編集委員会

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
糸井	渡邊	山中	浦田	にいつま	保坂	砂川	星野
政樹	光子	敏正	充	亮	輝雄	和也	充生